

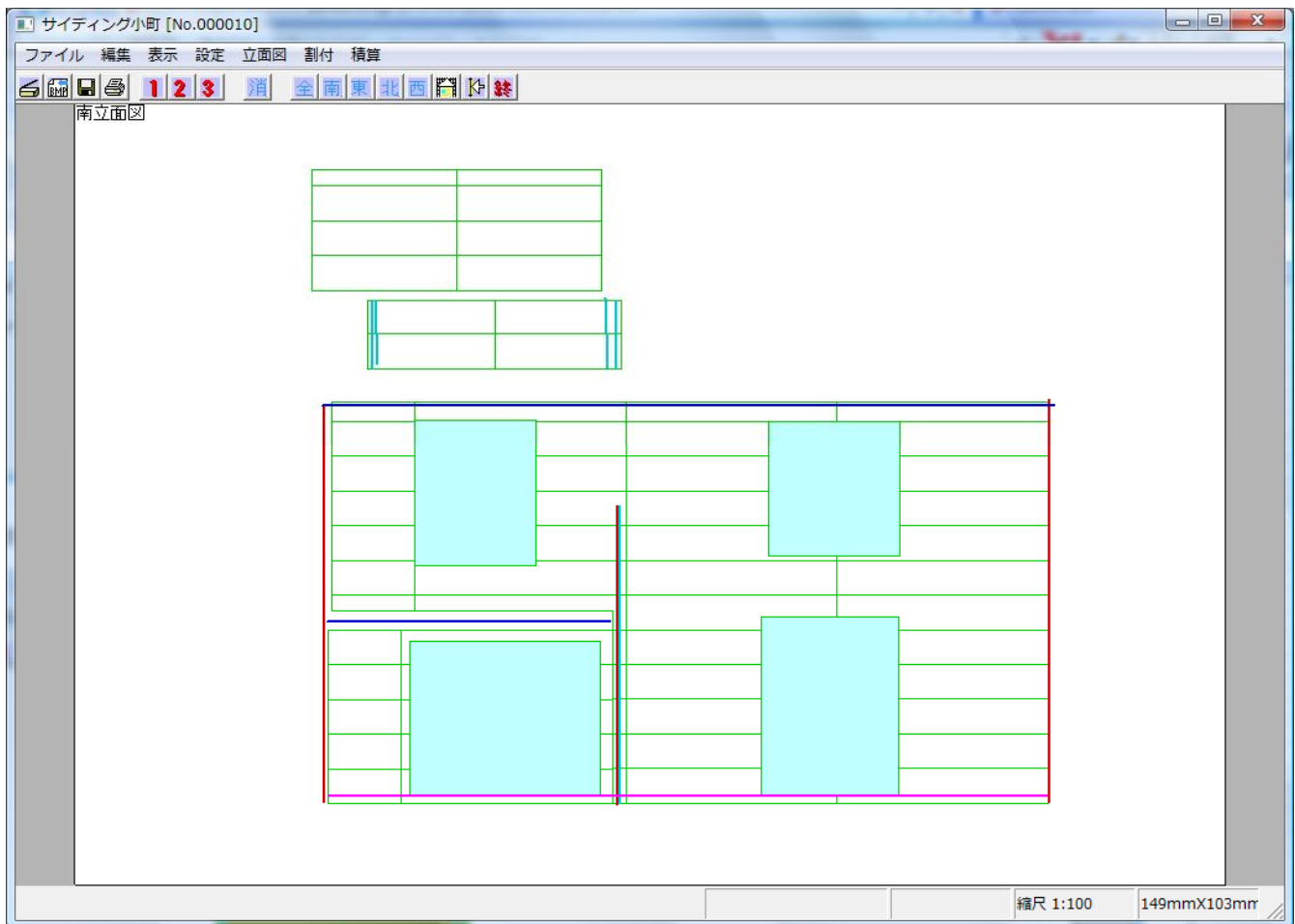
## プレカット用作図の流れ

### 目地幅設定

基本の幅を設定します

目地幅	<input type="text" value="10"/>	mm
サッシ周り	<input type="text" value="8"/>	mm
<input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="キャンセル"/>		

### 割付け位置、幅の設定



### 設定できる項目と設定順

1. 基準となる面 各立面図で基準となる面を指定します
2. 土台線の指定 土台(貼り始めの位置)の線の指定
3. 目地位置の指定

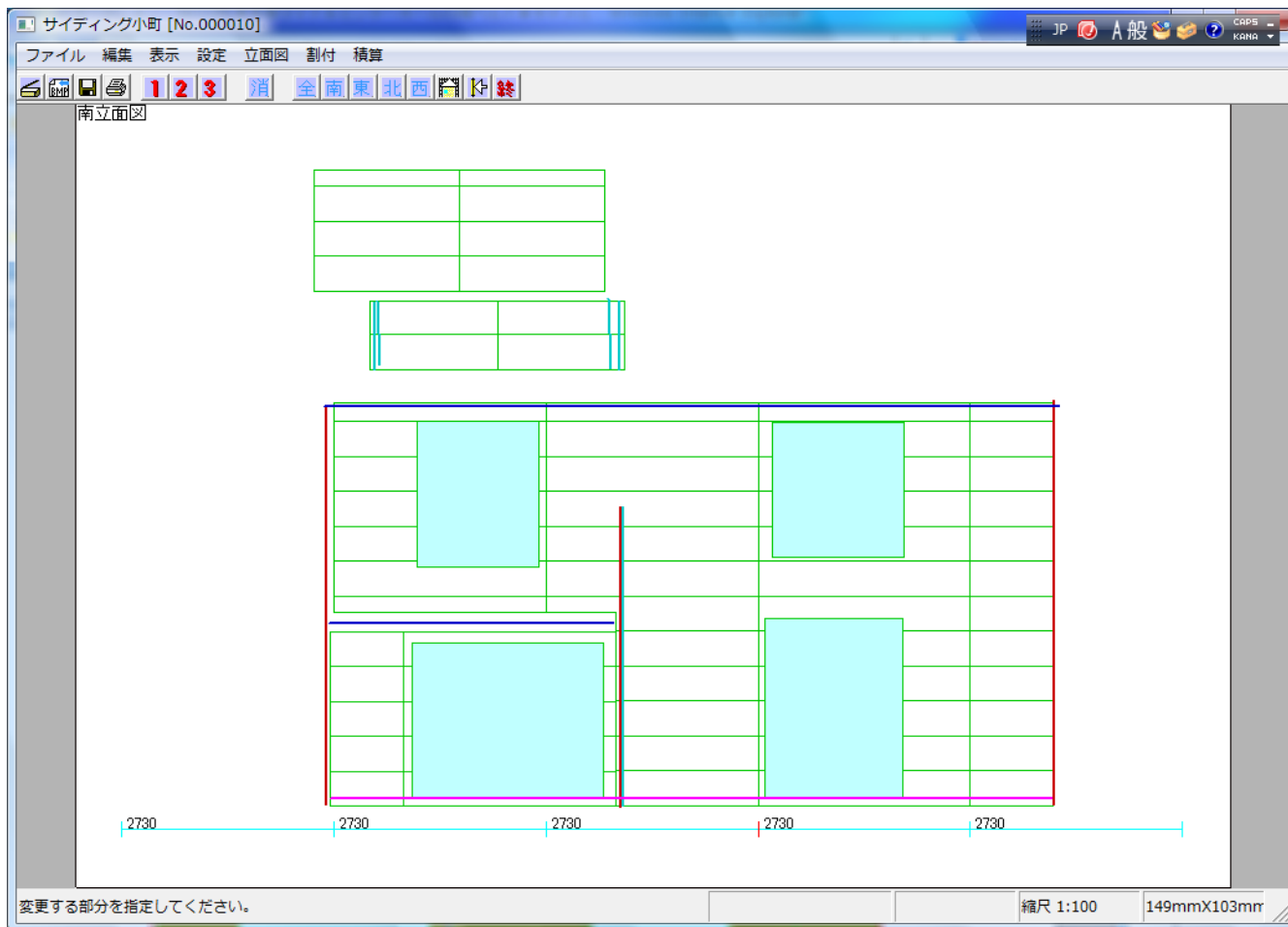
大まかな目地位置と割付けの幅を指定する

割付幅は、はじめは材料の幅となっています。

基本のモジュールを指定します。

割付巾と胴縁設定			
	割付巾	胴縁	胴縁間隔
部材1	<input type="text" value="2730"/>	<input type="checkbox"/> 横 <input type="checkbox"/> 縦	<input type="text" value="455"/>
		mm	
<input type="button" value="OK"/>		<input type="button" value="キャンセル"/>	

## 割付け巾の個別設定

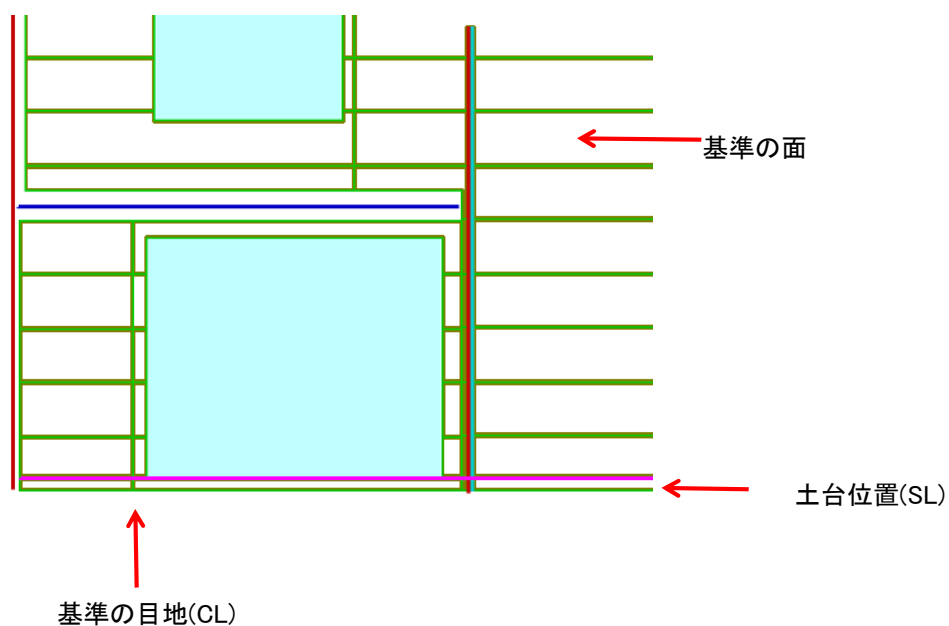


割付け幅を個別に変更できます

ここで指定した割付け線(目地)を基準とします

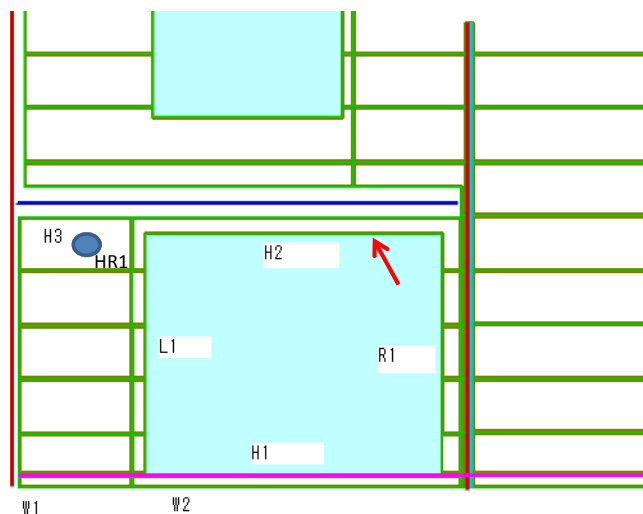
各面毎に基準目地を指定します

基準面以外の面の高さ位置の指定は、土台からの高さで指定します。



## 採寸位置指定

採寸する位置の指示は線または点をクリックして行います



高さ方向の指定は、土台基準とする。

- H1 サッシ下からSLまで
- H2 サッシ上からSLまで
- H3 軒天部高さ(SLまで)

横方向は最寄りの目地までとする。

- L1 サッシ左から基準目地(CL)まで
- R1 サッシ右から基準目地(CL)まで

目地位置 W1 いちばん左側の板幅  
W2 左から2番目の板幅

丸型開口部 HR1 SLからの高さ、基準目地(CL)まで

土台(SL)および、基準目地(CL)の交点が固定点(P0)となる

## 採寸図の印刷

面ごとに分割して印刷

記号の印刷

測量箇所の手示

## 採寸寸法の入力

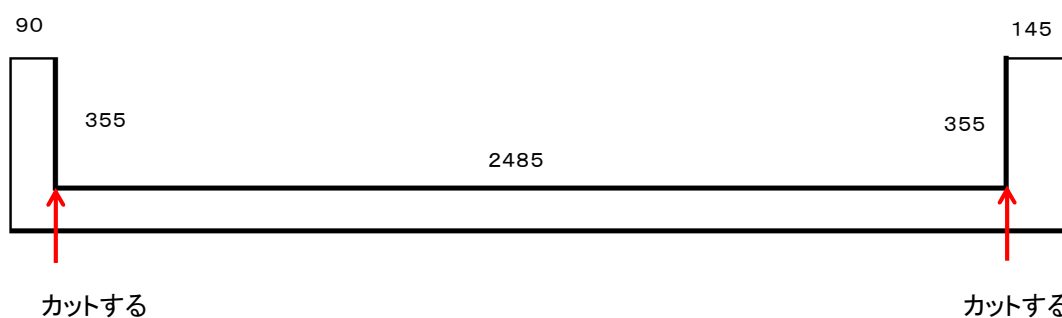
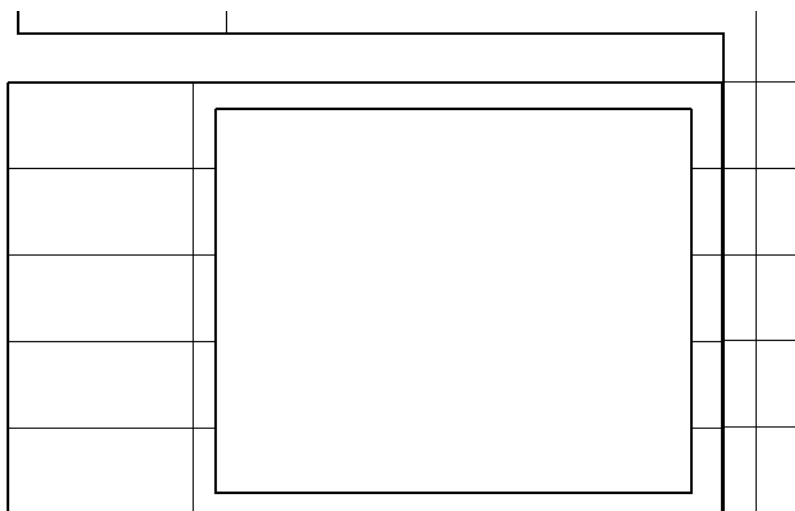
指示した記号をクリックするか、リストより選択して数値を入力する

初めに指示していない部分の指定も新たに指示して入力可能とする

## 割付け実行

採寸して修正した図面をもとに割付けを行います。

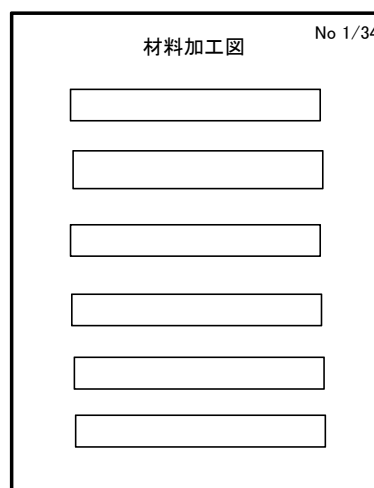
切り取るパーツ毎に拡大表示して確認ができます。



拡大表示した1つのパーツの変形も可能  
寸法の変更、カットなど

### 材料加工図のレイアウト

右図のようにA4用紙1枚に6枚を表示  
縮尺は 1/25



A4用紙 縮尺 1:25